

成人看護学

専門分野

(令和6年度3年生用)

授業科目	健康回復実習	講師	氏名	権田園美	開講年次	3年次 前期	単位・時間	2単位 60時間
			所属	専任教員				
			実務経験	臨床看護師				
実習目的	さまざまな健康状態にある対象の身体面、精神面、社会面を統合的に理解し、家族を含めた対象の健康の保持・増進、疾病の予防、疾病からの回復を支えるための看護実践力を修得する。							
到達目標								
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の入院・治療の目的を説明できる。 2. 対象に応じた必要な学習ができる。 3. 対象の持つ役割を列挙し、具体的・表出的側面から役割機能が説明できる。 4. 対象の特徴を捉え、健康問題を明確にし、対象に応じた看護を実践できる。 5. 対象の変化に気づき必要な看護援助を判断し実践できる。 6. 対象とその家族のおかれている状況を統合的に理解し必要な援助ができる 							
思考・判断表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の健康障害が、対象およびその家族の自己概念、役割機能、相互依存にどのような変化を与えるのかを考えることができる。 2. 対象の成育歴を含めた身体的・精神的・社会的側面の特徴をアセスメントし、全人的に捉えることができる。 3. 対象とその家族の関係性をエコマップ、円環パターンを使って考察できる。 							
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象との関りを通して、個別性看護に対する考えを深めることができる。 2. 対象と関ることによって対象の変化に気づき根拠をふまえ判断した内容を看護師に報告することができる。 3. 保健医療チームの一員として看護職の役割を理解し、対象とその家族への健康回復への支援及び援助的人間関係を形成できる。 4. 生活機能の回復と適応への援助及び、継続看護を考えることができる。 5. カンファレンスにおいて、テーマに沿った自分の考えを発言できる。 6. 自己の健康管理ができる。 							
実習期間および実習時間	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習期間：実習前オリエンテーション1日（2時間） 臨地実習 10日間 2. 実習時間：原則として8：30～15：30 							
実習内容および実習方法	<p>(実習内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習前オリエンテーションにて実習の概要を知る ・原則、成人期の対象を理解し、各健康段階にある患者の看護を実践する。 <p>(実習方法)</p> <p>学生は1名の患者を受け持ちロイ適応看護理論を基に看護を展開する。 ※詳細は健康回復実習要領および実習オリエンテーション時配布資料を参照してください。</p>							
実習施設	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院 2. 宗像医師会病院 3. 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福岡県済生会八幡総合病院 ※上記3施設のいずれかで実習を行う							
評価方法及び評価基準	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「評価規程」および「実習に関する規程」、「追実習及び再実習に関する規程」に基づいて行う。 2. 評価表により100%評価とする。 							
テキスト・参考文献	詳細は、健康回復実習要領および実習オリエンテーション時配布資料を参照してください。							
留意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受け持つことの責任を十分に認識し、あらゆる準備をしっかりと行う。特に、人体の構造と機能、病理学、疾病論などは最も基礎となる科目であり、復習をしておく。 2. 看護学生として、フィジカルアセスメント、日常生活援助は、その技術を主体的に身に付けて行くことが求められる。よって、実習開始までに十分に練習し身に付けておくこと。 							